

いちかわ GIGAスクール構想

～人をつなぐ 未来へつなぐ～



文部科学省のGIGAスクール構想では、一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークを整備することにより、個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境の実現を目指しています。

いちかわGIGAスクール構想では、「1人1台のタブレット」と「学校の無線環境」「インターネットを利用した学習システム」を整えることで、市川市の教育理念である「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」を推進します。

また、タブレットを家庭学習でも活用し、子どもたちの学びを一層充実させていきます。保護者のみなさまにおかれましては、いちかわGIGAスクール構想について、ご理解とご協力をいただきますよう、宜しくお願いいたします。

GIGAスクール構想とは

GIGAとは

「Global and Innovation Gateway for ALL」の略で、Society5.0時代に生きる子どもたちの未来を見据え、1人1台のコンピュータ端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する取組みです。



1. 児童生徒1人1人にタブレットが1台配付(貸与)されます。

- ・ 小学校4年生～中学校3年生 令和3年9月配付
- ・ 小学校1年生～小学校3年生 令和3年度末までに配付予定



2. タブレットの活用で、授業がさらに充実します。

- ・ 子どもたち同士でお互いに高め合う学びが促進されます。
- ・ 他者との対話を通じて自らの考えを広げたり深めたりすることが可能となります。
- ・ 1人1人の理解度や関心に応じた学びが推進されます。
- ・ 子どもへの反応を踏まえたきめ細やかな授業が展開されます。



3. 児童生徒はタブレットを学校の授業だけでなく、持ち帰って家庭でも活用します。

- ・ デジタルドリルや調べ学習等、家庭学習の充実を図ります。
- ・ 学校からの配付物を受け取る等、学校と家庭をつなぎます。



※家庭でのタブレットの使い方、持ち帰りの開始時期や方法等については、今後、お知らせいたします。
※GIGAスクールに関する情報は、市川市教育委員会のホームページにも掲載いたします。